

第1回 飛島村総合計画審議会 議事録

開催日	令和8年7月10日（金）
開催場所	飛島村役場2階 第3会議室
開 会	午前10時00分
閉 会	午前11時10分
委員数	22名
出席委員	17名
出席者	会 長 三浦 哲司（名古屋市立大学 人文社会学部 教授） 副 会 長 佐野 徹 （副村長） 委 員 奥田 誠 （商工会 会長） 委 員 伊藤 正樹（商工会 青年部 部長） 委 員 村上 雅之（土地改良区 理事長） 委 員 多田 裕美（教育委員 代表） 委 員 加藤 正樹（区長会 会長） 委 員 浅井 輝夫（民生委員・児童委員協議会 会長） 委 員 渡辺 良和（社会福祉協議会 会長） 委 員 加藤 昌之（消防団 団長） 委 員 日野 昌彦（海部南部消防組合消防本部 総務課長） 委 員 山田 めぐみ（飛島学園PTA 会長） 委 員 片山 雅仁（飛島保育園 父母の会 会長） 委 員 門野 堯子（ボランティア団体（トリトン）代表） 委 員 高羽 俊和（あいち海部農業協同組合 飛島支店長） 委 員 小野 直樹（名古屋港管理組合 政策企画部 政策調整課長） 委 員 清水 大輔（中日新聞 蟹江通信部 記者） 幹 事 萩野 登記代（教育長） 幹 事 加藤 義彦（総務部長） 幹 事 山田 由樹（開発部長兼経済課長） 幹 事 福谷 晶 （民生部長） 事 務 局 早川 宗徳（総務部次長兼企画課長） 事 務 局 伊藤 幸丈（企画課 課長補佐） 事 務 局 諸戸 淳平（企画課 主任） コンサルタント 江口 陽子（株）ジャパンインターナショナル総合研究所） オブザーバー 加藤 光彦（村長） 欠 席 者 委 員 平野 和実（農業委員会 会長） 委 員 伊藤 富久美（商工会 女性部 部長） 委 員 犬飼 敏光（老人クラブ 会長） 委 員 加藤 友季子（第一保育所 親の会 会長） 委 員 服部 伸一（名古屋港西部臨海地帯企業連絡協議会 会長） ※敬称略

- | | |
|-----|---|
| 議 事 | (1) 概要について
①第5次飛島村総合計画の概要
②第2期飛島村地方版総合戦略の概要
(2) 評価結果について
①第5次飛島村総合計画の評価結果
②第2期飛島村地方版総合戦略の評価結果
(3) 第5次飛島村総合計画（本編）の一部変更について
①第5次飛島村総合計画前期基本計画の一部変更
②第2期飛島村地方版総合戦略の一部変更 |
| 資 料 | 資料1 飛島村総合計画審議会条例
資料2 第5次飛島村総合計画及び第2期飛島村地方版総合戦略 概要
資料3 第5次飛島村総合計画 前期基本計画 実施計画（進捗管理シート）の評価結果
資料4 第2期飛島村地方版総合戦略 評価結果
資料5 第5次飛島村総合計画前期計画 実施計画（進捗管理シート）
資料6 第5次飛島村総合計画前期基本計画新旧対照表及び第2期飛島村地方版総合戦略新旧対照表
資料7 第5次飛島村総合計画後期基本計画及び第3期飛島村地方版総合戦略 策定方針（案）
資料8 第5次飛島村総合計画後期基本計画及び第3期飛島村地方版総合戦略スケジュール |

【議事録】

（午前10時00分 開会）

1. 開 会

2. 議 事

(1) 概要について

- ①第5次飛島村総合計画の概要
- ②第2期飛島村地方版総合戦略の概要

事務局より「第5次飛島村総合計画の概要」及び「第2期飛島村地方版総合戦略の概要」を説明。

<質疑応答>

- ・三浦会長：事務局の説明を補足すると、総合計画には、政策・施策・事業の各段階があります。政策は抽象度が高い、ビジョン的なものとなります。その手段が施策レベルで具体的な取り組みが事業レベルで、事業は施策のために実施し、施策は政策の実現を図るために実施するものということとなります。

(2) 評価結果について

- ①第5次飛島村総合計画の評価結果
- ②第2期飛島村地方版総合戦略の評価結果

事務局より「第5次飛島村総合計画の評価結果」及び「第2期飛島村地方版

総合戦略の評価結果」を説明。

<質疑応答>

- ・三浦会長：事務局の説明を補足すると、このような評価を実施している理由としては、30年前くらい前には全国的に仕事をやりっぱなし、という時代がありました。これを検証して評価しようという動きになってきています。行政としては住民に説明責任があるため、説明できる体制を整えようというものです。補助事業も検討して中止にしたという説明もありましたが、行政はやることが目的化する場合があります。飛島村の場合は見送る判断をするなど、賢明な判断をしていると評価できます。
- ・村上委員：資料5の3ページ、農地の利用集積について、農業振興のためになぜ100%にする必要があるのでしょうか。
⇒幹事：担い手の問題で利用率を上げるようにしています。集約した方が作業効率上がるということで、地権者からの申込みにより進めています。
- ・村上委員：効率化は理解できますが、これだけでは何のために活気あるむらづくり、また災害に強いむらづくり、としているのか目的が合っていないように思います。担い手は、現在100%近くでやっている状況だと思います。中間管理機構に預けていないというだけで、実態は集積されている状態だと思います。認識していると思いますが、もっと違うものを指標としてあげた方が良いと思います。
⇒幹事：そういうルールでやっています。農地中間管理機構の集積率は、全国一律で出す数字であるとともに、村として推進する方向です。
- ・村上委員：飛島村が農業でもっていないことは理解しています。農地を維持しようと思えば、担い手に任せるのではなく、スマート農業と一緒に取り組むこと等を考えてはどうでしょうか。農政懇談会をしているのも理解できますが、次元が低いと思います。これからの若い世代のためにも、農地の集約だけではなく、排水機能の施設、難しいとは思いますが、どうしたら農業が今あるだけではなくて、開発も制約したり、農地を維持管理するためにどうしたらいいかを指標として入れた方が良いと思います。
⇒幹事：スマート農業もPRしています。農地を維持管理するため担い手補助金も設置しています。計画指標に入れることを検討したいと思います。
- ・村上委員：例年、発言していますが、ゾーニングして開発制限するとか、村独自の農地を守るためのスマート農業の推進とか、上位法に関わらず、村独自の制約もかけて農地を守って欲しいと思います。
- ・三浦会長：村上委員にお尋ねしますが、ご発言の趣旨は農地からヤードへの転用が問題なののでしょうか。農地が違う土地に活用されたことでのトラブルを懸念してのことでしょうか。

- ・村上委員：優良農地の維持管理をしていますが、決まればいとも簡単に開発されてしまいます。地主との兼ね合いもありますが、あまりにも開発されてしまっているのかという心配があります。農地を守るために考えて欲しいという趣旨で発言しました。

(3) 第5次飛島村総合計画（本編）の一部変更について

①第5次飛島村総合計画前期基本計画の一部変更

②第2期飛島村地方版総合戦略の一部変更

事務局より「第5次飛島村総合計画前期基本計画の一部変更」及び「第2期飛島村地方版総合戦略の一部変更」を説明。

<質疑応答>

- ・三浦会長：本日の議事について、すべて事務局からの説明がありました。どの議事についてでも結構なので、ご意見、ご質問があればお願いします。なかなか、手を挙げにくいと思うので、隣の人と話し合った上で発言があればお願いします。感想でも良いので何か発言をお願いします。3分程度時間を取りますので隣の人と話し合ってください。

(3分程度経過)

- ・村上委員：資料6の新しい住宅補助の制度は、地震対策が狙いと理解して良いでしょうか。

⇒幹事：民間住宅の補助金は、以前は液状化の対策を狙いに25万円としていますが、新たな補助はこれを包含して50万円としています。

- ・清水委員：評価のところで、宅配サービスの補助が中止になったのは、どのような経緯か説明をお願いします。

⇒幹事：このことについて商工会でアンケートを実施したところ、今は拡大よりも事業継承の方が問題であり、そちらの方で補助金があった方がよいのではないか、ということで宅配サービス補助を中止としました。

- ・三浦会長：この件で奥田委員から追加のご発言はありますか。よろしいでしょうか。

- ・奥田委員：特に、このことでの発言はありません。

- ・三浦会長：公共交通など、日々生活で思う部分もあるかと思いますが、他にご意見はないでしょうか。

- ・清水委員：資料6で観光交流、プロモーションの目標を上方修正しています。Y o u T u b e やSNSの実績値が増えていますが、これは村として力を入れているということでしょうか。

⇒事務局：飛島村としては、プロモーション活動に力を入れています。昨年度、更新した村公式ホームページでは、より見やすいホームページとする方針で構築しました。

- ・清水委員：とびしま宵あかりの来場者数等も上方修正しています。これは、どうやって来場者数を測っているのでしょうか。

⇒事務局：携帯電話端末の位置情報により把握しています。

3. 諮 問

加藤村長より三浦会長に諮問書を手渡す。

第5次飛島村総合計画後期基本計画及び第3期飛島村地方版総合戦略の策定方針（策定スケジュール）について、事務局から説明。

<質疑応答>

・三浦会長：2か年で策定に取り組んでいきます。委員の皆さまもよろしくお願ひします。

・村上委員：資料7の4ページに住民参加でパブリックコメントがあります。大事だと思うので大いにやって欲しい。しかし、ワークショップはどこにも記載されていません。住民の声を聴こうとしているのでしょうか。漏れているのか、やる気がないのでしょうか。

⇒事務局：住民の皆さまの声を聴きながら策定に取り組みたいと考えており、ワークショップは開催します。本来、記載すべきところ、漏れていますので追記の修正をお願いしたいと思います。

・村上委員：スケジュールにもワークショップの記載はありませんが、いかがでしょうか。

⇒事務局：ワークショップの開催時期を決めかねていたため、スケジュールには記載が無い状態です。

・三浦会長：どのような対象に実施するのか、狙いをどうするのかを検討する必要があります。

⇒事務局：事務局案として、ワークショップは次回の総合計画審議会の終了後等のタイミングで実施できると良いと考えています。開催日等は、会議案内や広報紙等で共有します。

4. その他

第2回の飛島村総合計画審議会は、9月17日（木）14時00分から開催予定である旨を説明しました。

※会議後の調整によって、第2回飛島村総合計画審議会は、9月17日（木）13時30分から開催することとなりました。

5. 閉会

（午前11時10分 閉会）

以上